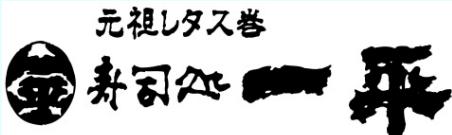


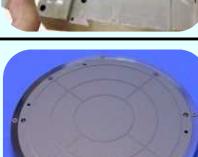
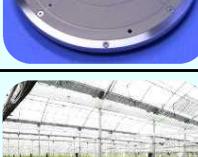
宮崎中小企業大賞 ~過去の受賞企業~

年度	企業名	代表取締役 ※受賞当時	企業概要
	株式会社ミヤザキ九州工場(小林市)  株式会社 ミヤザキ MIYAZAKI Co.Ltd	 山之上 道廣 氏	  「小ロット多品種の樹脂精密加工」を手掛けており、精密樹脂加工業界では従業員規模、工場規模、技術ともに全国トップレベル。大手企業100社以上の取引も活発。
	大山食品(株)(綾町)  大山食品株式会社	 大山 憲一郎 氏	 「名水100選」に選ばれた綾の地下水を使用し、黒酢ドリンクを製造。17種類のアミノ酸がたっぷり含まれ、栄養化が高いと好評で、酢を使った新商品開発にも意欲的。
平成19年度	(株)新原産業(三股町) 畜産資材の総合メーカー  株式会社 新原産業	 新原 弘二 氏	 農家経営の改善に貢献するため、畜産用空調システムを開発。代表製品の「トンネルクールシステム」は手で触ってもぬれない霧が豚舎内を冷却する装置である。
	日本情報クリエイト(株)(都城市)  日本情報クリエイト株式会社	 米津 健一 氏	 建築業界や不動産業界に特化したソフトウェア「賃貸革命」「売買革命」を開発。全国トップレベルのシェアを誇り、大手IT販売会社との業務提携により販売網を拡大中。
	(株)久保田オートパーツ(宮崎市) 全国を信頼のオンラインで結ぶ 株式会社 久保田オートパーツ KUBOTA AUTO PARTS	 久保田 茂 氏	 中古自動車や事故車等を回収し、精緻な解体作業により一般にはゴミとして埋め立てられる部分まで再利用し環境保全に貢献。ITによる部品管理も行っている。
	(有)一平(宮崎市)  元祖レタス巻 寿司の元祖	 村岡 浩司 氏	 老舗「一平寿し」の「レタス巻き」を大事にしながら、新たな挑戦として「タリーズコーヒー」のフランチャイズ経営に取り組むほか、中心市街地の活性化を図る活動にも積極的。
平成20年度	(株)サニー・シーリング(都城市)  サニー・シーリング SUNNY SEALING	 富吉 博文 氏	 「世界ラベルコンテスト」で5回金賞を受賞し、その高度な技術力を活かして精密スリット加工等を行うほか、車載用ナビ等の重要部品となる光学フィルム等を加工している。
	(株)三洋環境社プランナー(宮崎市) 環境衛生事業のプロフェッショナル  株式会社 三洋環境社プランナー	 檜垣 徳仁 氏	 害虫駆除のみならず、消毒業務、貯水槽管理等の管理業務に取り組むほか、殺菌脱臭装置や殺虫消臭装置など独創的な新商品開発に意欲的に取り組み実績を上げている。
	寿海酒造株式会社(串間市)  寿海酒造株式会社 宮崎県串間市大字北方1295番地 TEL/0987(72)5611 FAX/0987(72)4355 笑顔だらいい事が起きる。	 國府 光朗 氏	 串間市特産の甘くて美味しい「赤芋」を原料に焼酎「ひむか寿」を製造。地産地消に貢献するほか、製造過程で生成される焼酎粕を肥育牛に与え循環型経営を実践している。

宮崎中小企業大賞 ~過去の受賞企業~

年度	企業名	代表取締役 ※受賞当時	企業概要
平成 21 年度	宮崎高砂工業(株)〈都城市〉 MIYAZAKI 本Takasago	 仙臺 洋 氏	
	和光コンクリート工業(株)〈日向市〉 和光コンクリート工業株式会社	 金丸 和生 氏	
	みやざきバイオマスリサイクル(株)〈川南町〉 MBR みやざきバイオマスリサイクル株	 馬場 敬之 氏	
平成 22 年度	(株)上沖産業〈三股町〉 	 上沖 廣美 氏	
	森山工業(株)〈延岡市〉 特殊金属溶接加工 森山工業株式会社 MORIYAMA KOGYO CO.,LTD.	 森山 和真 氏	
平成 23 年度	アイ・ホーム(株)〈宮崎市〉 AI HOME アイ・ホーム	 田村 寛治 氏	
	(株)コムテック〈高原町〉 COMTEC CO.,LTD. COMMUNICATION TECHNOLOGY	 笹栗 康 氏	
	(株)関谷〈国富町〉 SEKIYA 株式会社 関谷	 関谷 勝幸 氏	
平成 24 年度	(株)サン・ホーム〈宮崎市〉 G&E 株サンホーム	 阪本 成美 氏	

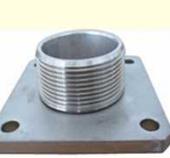
宮崎中小企業大賞 ~過去の受賞企業~

年度	企業名	代表取締役 ※受賞当時	企業概要		
平成24年度	南九州化学工業(株)<高鍋町> 	 中川 辰司 氏	 	「りん肥」の原料となる「りん鉱石」の輸入が世界的に困難となる中、新たに「鶏ふん燃焼灰」を原料とした化学肥料「PKエースジュニア」を開発。鶏ふん処理に貢献している。	
(株)宮防<宮崎市>  株式会社 宮防	 村社 勝 氏	 	自社の防水・塗装技術とこれまで培ったノウハウを活かし、独自の遮熱塗料「ファームバリア」を開発。夏場の温度上昇を抑えるなど効果を発揮し売上げを伸ばしている。		
(有)四位農園<小林市>  農業生産法人 四位農園 SHII-FARM VEGETABLE FARM	 四位 廣文 氏	 	「野菜」と「茶」の生産から加工まで一貫して取り組み、安全性と低成本を実現している。また、野菜は新鮮なうちに冷凍加工することで鮮度を保ち、全国に供給している。		
平成25年度	(株)ウイント<西都市> 開発総合支援企業 <日南グループ>  株式会社 ウィント	 堀江 勝人 氏	 	設計から加工まで1人の技術者が担当し、三次元CAD・CAMを駆使した短納期で高品質なモックアップを実現。大手メーカーへ納品しており、顧客満足度の高い製品を製造している。	
ミツワハガネ(株)<延岡市>  MITSUWAHAGANE	 甲斐 千尋 氏	 	特殊鋼鋼材販売から精密機械部品加工分野へ事業分野を拡大する中で「航空機部品製造」へ進出。航空宇宙防衛産業における品質マネジメントシステムJISQ9100規格を取得し販路を拡大している。		
宮崎ひでじビール(株)<延岡市>  Think Global Brew Local.	 永野 時彦 氏	 	本県で生まれた「SPG膜精ろ過技術」をビール製造に活用するとともに、県内産の大麦や果実（マンゴー、きんかん、日向夏）等を原材料にした発泡酒を開発。着実に売上げを伸ばしている。		
平成26年度	(株)興電舎<延岡市>  株式会社 興電舎	 甲斐 稔康 氏	 	「変圧器励磁突入電流抑制装置」という同社オシリーワンの製品を開発し、高電圧の電流を受電している製造工場や変電所で障害となっていた電流現象を解決。電力の安定化に貢献している。	
道本食品(株)<宮崎市>  宮崎県産天日干したくあんづくり、ひとすじ みちもと 道本食品株式会社	 道本 英之 氏	 	本県産し大根100%使用にこだわるとともに、契約農家と連携し、原料となるし大根の品質向上に取り組んでいる。代表商品の「たくあんの缶詰」はドイツやミラノの博覧会で好評価を得ている。		
(株)テクノマート<宮崎市> 射出成形用の簡易金型（試作金型）ならテクノマートへ  TECHNOMART 株式会社 テクノマート	 鮫島 亘 氏	 	通常は鉄で製作する金型を、高強度の「アルミ材」を用いて、切削加工のみで製作する技術を開発。多品種（1～3万個程度）の中小ロット製品を、低成本・短納期で提供することに成功した。		
(株)システム技研<都城市> P&P 創造・技術・調和を大切に 株式会社 システム技研 SYSTEM ENGINEERING CORP.	 長峯 清隆 氏	 	国内外の半導体メーカーが抱える「マスク蒸着法におけるパターン形成の高精度化」という課題に取り組んだ結果、低成本で高精度なパターン形成を実現。各半導体メーカーから好評価を得ている。		
(株)日向中島鉄工所<日向市>  日 向 中 島 Better and different	 島原 俊英 氏	 	産業用機械メーカーでありながら農商工連携による様々な事業に挑戦しており、レタスを水耕栽培する植物工場「（株）ひむか野菜工房」を設立。製造技術と農業の融合で業績を伸ばしている。		

宮崎中小企業大賞 ~過去の受賞企業~

年度	企業名	代表取締役 ※受賞当時	企業概要
平成28年度	(株)アコー〈高原町〉  明日のニーズに挑戦し続ける 株式会社 アコー	 寺園 修一 氏	  世界初の補正機能を有する精密騒音計を開発など高い技術力を持っており、同社の製品は、自動車メーカーや電子機器関連メーカーなど約400社に納入され、海外取引も活発なグローバル企業である。
	(株)教育情報サービス〈宮崎市〉  株式会社 教育情報サービス	 萩野 次信 氏	 「ThinkBoard(シンクボード)」という、画像や表、グラフ等に、製作者自身の声や手書き描写による解説をリアルタイムで加えることができる他社が真似できないソフトを開発。新技術を持って宮崎県のグローバル展開を行っている。
	南国興産(株)〈都城市〉  南国興産株式会社	 弓削 昭男 氏	  畜糞や食肉処理施設からの骨・内臓等の廃棄物を低成本で有効・適正に処理するかが重要であるが、同社は、牛、豚、鶏の家畜や魚のレンダリング事業を営んでおり、本県の畜産業においてなくてはならない存在である。
平成29年度	(有)九南サービス〈都城市〉  KYUNAN	 田中 茂穂 氏	 平成16年に、自然食品を販売するネット通販事業「タマチャンショップ」を開設し、約4万社が集う楽天市場において、「ショップ・オブ・ザ・イヤー」5年受賞するほど、売上高及び認知度が向上している。
	(株)くしまアオイファーム〈串間市〉  AoiFarm	 池田 誠 氏	 法人化、6次産業化、キュアリング倉庫の開設による周年出荷体制の確立により着実に成長している。サツマイモは、地元を含めた契約農家から一般的な青果価格より高い価格で買い取るなど地域貢献度が高い。
平成30年度	三和ニューテック(株)〈宮崎市〉  SANWA NEWTEC CO.,LTD.	 金内 隆一 氏	 カードライター事業では、全国トップクラスのシェアを誇っている。宮崎大学と共同で開発した「ロコモ検診用歩行計測機器」は、全国で唯一、ロコモティブンドロームの進行状況を「数値化」できる商品で、新しい事業展開に期待。
	(株)修電舎〈延岡市〉  Safety Development Sincerity	 一瀬 直行 氏	 制御版等の設計・製作から現地工事まで一貫して行える高い技術力を持っている。同社の食品残渣処理装置よりも、短期間で処理が可能であり、同社の高い技術力が生かされた商品である。
	(株)デイリーマーム〈宮崎市〉  DAIRY MARM	 和田 優氏	 安全と美味しさを追求したゴボチは、オンラインの製品といえる。高鍋町にレストランと農畜産物の直売所の複合施設「ママンマルシェTAKANABE」をオープンし、地域経済の活性化に期待。
	(株)南郷包装〈日南市〉  Nangyo Hosou	 川野 純一氏	 発泡容器の受注から生産、納品まで顧客の要望に応じた迅速な物流システムを構築し、活魚輸送用発泡スチロール売上高は日本トップクラス。「道の駅なんごう」の指定管理者としてユニークな取組を実施。

宮崎中小企業大賞 ~過去の受賞企業~

年度	企業名	代表取締役 ※受賞当時	企業概要	
平成30年度	安井(株)<門川町> 	 松田 哲氏	 	自社の射出成型技術を活かして、新分野の医療機器産業に進出し、滅菌が行えるようコードレス化を実現した高付加価値オリジナル製品「コウプライト」を作り上げている。
令和元年度	吉玉精鍛(株)<延岡市> 	 吉玉 典生氏	 	全国初の錫めっき廃液リサイクル装置を開発したことは、業界の課題を解決し、限りある資源をリサイクルするとともに、環境負荷の低減を実現する画期的な取組である。
令和元年度	(株)アシストユウ<宮崎市> 	 小幡 小百合氏	 	「移動式ネットワークカメラ『モニタリングミックス』」は、電源を押すだけで簡単に起動できること、耐久性が高く10年ノーメンテナンスで設置できることなど他にはないオンリーワンの製品である。
令和元年度	ツカサ電工(株)<都城市> 	 高橋 博之氏	 	国内シェア90%以上を超える自社製品スポーツタイマーなど多種・多様な電気機器を製造しており、「多品種・小ロット・短納期」を掲げ顧客のニーズに対応する姿勢は、他の企業の模範となる。
令和2年度	ヤマエ食品工業(株)<都城市> 	 江夏 喜一郎氏	 	創業148年の県内の味噌・醤油業界に大きく貢献してきた業界のリーダー的存在になっており、「高千穂峡つゆ」や「空飛ぶ玉ねぎドレッシング」などオンリーワンの製品を作り上げている。
令和2年度	(株)キヨモトテックイチ<日向市> 	 清本 康夫氏	 	省力化機器の設計製作のみならず、様々な分野に積極的に進出し、多種多様な最新技術装置を開発する取組は、他の企業の模範となる。
令和2年度	(株)清水製作所宮崎<都城市> 	 森木 信一氏	 	产学連携によって、作業効率の高い独自のフュージョン溶着工法の技術を確立し、外部と連携して研究開発を行う取り組みは他の企業の模範となる。
令和2年度	(株)高嶺木材<日南市> 	 高嶺 清二氏	 	最先端技術の導入によって、生産性を向上させる取組や飫肥杉の良さを活かした製品開発の取組で地域経済に貢献する姿勢は、他の企業の模範となる。
令和2年度	(株)ドライアップジャパン<木城町> 	 瀬川 幸繼氏	 	遠赤外線と熱風を利用した高品質な乾燥商品を製造できる乾燥機はオンリーワンの製品で、地域経済の活性化にも貢献している。

宮崎中小企業大賞 ~過去の受賞企業~

年度	企業名	代表取締役 ※受賞当時	企業概要
令和3年度	(株)油津応援団<日南市>  株式会社油津応援団 ABURATSU RENOVATION	 黒田 泰裕 氏	  町おこしを「収益事業」として、商店街のリノベーションから企業・人材の誘致、街づくりや企業経営のコンサルティングなどハード面とソフト面にトータルに取り組み、 全国的な先進事例 となっている。
	(株)イート<宮崎市>  delicious and healthy life	 木原 奈津子 氏	  安全とおいしさに主眼を置いた商品開発はもちろん、 女性が働きやすい職場づくりを実践しており、子育て支援と生産性向上を両立させる取組 が特に優れており、他の企業の模範となる。
	(株)岡田商店<美郷町>  大正元年創業ノ椎茸専門店	 岡田 栄一 氏	  地場産品(乾燥椎茸)に付加価値をつけて県内外へ販売し、 生産者の所得向上や地元雇用の創出 にも繋がり、地域経済への波及効果は非常に大きい。